

室戸支所管内より



今日のお散歩まだかな～♪

はなちゃん(7)
飼い主：久保 登志さん

昔から、いろいろなワンちゃんを飼っていた久保家。はなちゃんは、以前知人から預かった犬を返す時に寂しがっている登志さんを見て、3人の子どもさんたちが贈ってくれたワンちゃんです。以来、登志さんとはなちゃんは、ずっと同じ部屋で暮らしています。

毎日の散歩は、早起きの夫・照吉さんが朝、登志さんが夕方一緒にいきます。2人の散歩コースもそれぞれ違うから、景色も変わって楽しそうだな～。

生け花教室にも通っているよ

川谷 恵澄くん(8)
美渡ちゃん(8)

二卵性双生児の恵澄くんと美渡ちゃん。それぞれのお友だちと遊ぶときは、サバイバルゲームやお人形遊びと好みは分かれますが、2人が揃えばとっても仲良し♪ 毎日ケンカもするけれど、今のところ美渡ちゃんが勝つことが多いんだとか！

父・始さんは、ユリとナスを栽培しています。2人は安芸市民会館の生け花教室にも通っており、いつも身近に花があります。教室では、いろいろな種類の花を生けたあと、その花を絵に描くことも楽しみます。

2人の夢は、恵澄くんがショコラティエ、美渡ちゃんがパティシエ。始さんが育てたナスで、「焼きナスのアイス」や「なすのプリン」に次ぐ、おいしいスイーツを作ってね！

あき北支所管内より



安芸
地区

から こんにちは
今月の気になる人

奈半利支所管内より



米ヶ岡米で作ったどぶろく、飲んで

坂本 年男さん(69)
和子さん(68)

奈半利町で、どぶろくを作る年男さんと和子さん。お2人は約10年前から、住民が10人まで減少した米ヶ岡地区の米へ付加価値を付けて、地域を盛り上げたいと考えていました。家業の新聞販売を息子・貴史さんへ譲った後、県の講習などを受けて一昨年11月から念願のどぶろく作りを始めました。

どぶろくは、蒸しあげた米ヶ岡米を冷まし、酵母菌、米麴を合わせて冷蔵庫へ。温度調整をしながら熟成させます。夫婦の名前から、辛口は「年(ねん)」、甘口は「和(なごみ)」と命名。「どぶろく饅頭も作りたい。町の新たな土産物で地域を盛り上げ、若者が移り住み、地域の後継者を残せたら」と2人は故郷の活性化を目指します。

自慢の味は、口の中でお米がとろけ、サラリと飲みやすい仕上がりに。奈半利町駅物産館やアグリコレットで販売中なので、ぜひ飲んでみてくださいね。

今の規模で、 しっかり収量を増やしたい

松崎 巧さん(43)

東洋町生見で、妻・麻里さんとナス21アールを栽培する巧さん。高知市内で設備業の仕事に就いていましたが、会社や組織に縛られずに働きたいと、約7年前に麻里さんの故郷である東洋町で就農しました。

実は、巧さんの実家も四万十町でシイタケを栽培する農家。農業に親しみはありましたが、ナスとは栽培方法が全く異なる品目です。毎年、実家から届くシイタケは周りでも大評判です。

2年前、環境制御装置も導入しましたが、「まだ手応えがないので、しっかり勉強したい」と巧さん。東洋町にはナス農家も少なく同世代もいないので、分からないことは全部自分で調べています。今の規模で、どこまで収量を増やせるか。夫婦二人三脚の挑戦は続きます。

東洋支所管内より



5

地区本部

県産花でフラワーアレンジメント



完成を想像しながら制作する部員

女性部は12月21日、あき支所で女性大学ときめき学園を開き、女性部員や地域住民31人が参加しました。

高知市のアートブランド「ジュジュミツコ」のオーナー山口京子さんを講師に招き、「和モダン」がテーマのお正月飾りのフラワーアレンジメントに挑戦。高知県産のシンビジウムやグロリオサ、オタフクナンテンのほか、松や梅、葉牡丹なども使い、華やかにアレンジしました。

部員らは、「床の間に飾って、新年を迎えたい」と話しました。

6 安芸営農経済センター

お正月飾りのスワッグ作り



スワッグ作りを楽しむ参加者

花卉部は12月27日、あき支所でフラワーアレンジメント講習会を開き、部員や家族ら16人が参加しました。

山口京子さんを講師に招き、花や葉を束ねて壁にかけられるスワッグ作りに挑戦。高知県産のオタフクナンテンやウラボシのほか、若松やナンテン、リボンやタッセルなどの小物も使い、豪華なお正月飾りが完成しました。

川谷始部長は「普段、栽培している花卉とは違う種類の植物ばかりで、皆も新鮮な体験になった」と話しました。

3

地区本部

サンタクロースのデコ巻き寿司作り



親子でデコ巻き寿司作りを楽しむ児童

12月7日、「やつぱり農！いきいきちやぐりん塾」を開き、児童21人が閉校式とデコ巻き寿司作りを行いました。

閉校式では、山本一夫校長先生から一人ひとり修了証書を受け取り、第15期生を代表して山田蒼馬さんが答辞を読み上げました。

デコ巻き寿司作りでは、デコ巻き寿司マイスターの仁木智美先生に教わりながら、酢飯、ソーセージ、山ごぼう、チーズをそれぞれ海苔で巻き、かわいいサンタクロースのデコ巻き寿司が完成しました。

4 吉良川支所

室戸市農林祭 地域住民にぎわう



栽培した野菜を販売する部員⑥

青壮年部と女性部の吉良川支部は12月15日、室戸市農林祭で農産物や加工品を販売しました。会場では農産物品評会やもち投げなどもあり、地域住民らでにぎわいました。

青壮年部は、部員が栽培した大根やジャガイモ、焼き鳥などを、女性部員は手作りのちらし寿司や芋もち、カレーなどを販売。

品評会では、40品目166点の出品があり、県知事賞に岡村周さん（ナス）、室戸市長賞に田村聡知さん（ポスカン）らが輝きました。

Monthly Topics

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



中平さんに教わりながら収穫する参加者④

1 安芸営農経済センター

室戸市で初の農作業体験
農福連携へ一歩前進

NPO法人ぐりと、室戸市、県農業会議は12月18日、同市吉良川町で初めて障害者等を対象に農作業体験を開催。安芸農業振興センター室戸支所やJA高知県安芸地区も協力し、地域を挙げて農福連携の輪を広げ、取り組みを進めていきます。

障害者や高齢者など市内の福祉施設の利用者16人が参加。吉良川町でポスカンを栽培する千光士尚史さんが協力し、収穫体験をしました。

参加者は、千光士さんと安芸農業振興センターの中平智章さんに二度切りなどの収穫の方法を教わり、傷つけないように丁寧に収穫しました。参加者は「回数を重ねれば、もう少し早くできると思う」「空気が気持ちよくて、楽しかった」と作業に励みました。

福祉施設の「室戸市あったかふれあいセンター」の山本廣子さんは「楽しそうに収穫していたので、体力面と精神面を見ながら働けそう。皆が生きていきたくて、ように手助けをしていきたい」と話しました。今後は、受入農家の選定など試行就労体験の実施に繋げていきます。



県外ランナーに野菜を渡すメンバー

2 地区本部

安芸タートルマラソン
ランナーに地元野菜贈る

JA高知県安芸地区と生産者、安芸市、安芸農業振興センターでつくる安芸市施設園芸品消費拡大委員会は12月8日、「第45回安芸タートルマラソン全国大会」でランナーに同市産の農産物を贈りました。

メンバーは、ナス、米ナス、ピーマンにレシビを添えて「安芸市の野菜です。マラソン頑張ってください」と一人ひとりに手渡し、エールを送りました。四国外から参加したランナーには、ユズ玉とユズジュースも贈りました。

埼玉県から初めて参加した夫婦は「地元の野菜がもらえるなんて嬉しい」と思われぬお土産に喜んでいました。

同委員会では、コース内に広がるハウスで栽培する特産品を食べてほしいと、毎年取り組んでいます。

川島一義会長は「この活動をきっかけに、県外のスーパードでも安芸市の野菜を選んでほしい」と期待を寄せます。

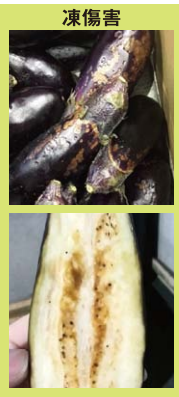
同大会は13都府県から参加した978人が完走。市内の観光名所などを巡りながら、マイペースで走りを楽しみました。

ナス

厳寒期の栽培管理

凍傷の防止！

収穫後の果実を、7℃以下の低温に遭遇させないようにしましょう。



単花処理

ハチの飛びが悪い時や、最低夜温が12℃を下回る場合には、単花処理を行いましょう。

また、花抜きは必ず行い、灰色かび病や水泡症予防に努めましょう。

灌水・追肥

灌水は1〜2日ごとを目安として、日射量に応じて徐々に増やします。

2月後半からは、土壌が乾きやすく着果数も増えてボケ果の発生が多くなるので、十分な灌水を行いましょう。

追肥は、液肥を用いて灌水のたびに行い、10アール当たりチッソ成分で0.2〜0.5kg程度を施用しましょう。苦土欠対策として、水200Lに1kgの硫酸マグネシウムを、10日ごとに葉面散布しましょう。

温度管理

日中は、20℃を目安に早めにすかしながら徐々に温度を上げ、午前11〜14時頃は、27〜28℃を目安に管理します。夜間は最低温度12℃を目安に室温管理を行い、樹勢によって調整しましょう。

CO₂管理

日中に、大気レベル濃度（400ppm）を下回らないようにCO₂を施用しましょう。効果的にCO₂を施用するためには、ダクトによる局所施用が効果的です。

病害虫対策

菌核病・灰色かび病は、低温・多湿で発生します。

発病を確認したらすぐに、発病した果実・茎・葉は除去して、ハウス内の菌密度を低くしましょう。

特に、灰色かび病・褐色腐敗病・黒枯病等、害虫では、アブラムシ・コナジラミ類に注意しましょう。

また、今作については、耕作当初より、ナスフザリウム立枯病の発生が多く見られており、今後、発病株を確認された場合には、ハウス内から持ち出す等の対応をお願いします。

整枝・剪定

カンキツ

間伐・縮伐や整枝・剪定による環境改善を行い、果実品質の向上を図りましょう。

密植園地の間伐・縮伐

密植園地の問題点としては、①立ち枝が多くなり着花が悪くなる

②病害虫の発生が多くなる

③品質が悪く、着色も遅れる

④収穫作業効率が悪い

などが挙げられます。密植園地では独立した樹冠になるように間伐や縮伐を行い、老朽化した園地では改植により園地の若返りを図りましょう。

整枝・剪定作業

整枝・剪定の目的は、

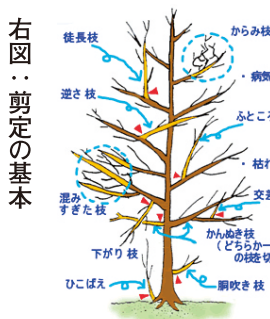
①果実品質の向上と隔年結果の是正

②黒点病の発生源となる枯れ枝の除去

③収穫作業の効率化

④日当たりや風通しの改善

⑤薬剤散布のかけむらをなくすなどがあります。



右図：剪定の基本

安芸営農経済センター
営農指導課
山影 学

カンキツの剪定期間は、寒さがややゆるんできた2月下旬以降に行うのが良く、開花期までは行えます。

整枝・剪定の基本としては樹木の状態をよく観察し、全体的なイメージをつくりあげます。主枝を2〜3本決め、主枝から垂主枝、側枝を作り、空間を立体的に利用します。主枝はできるだけ内側に置き、第1亜主枝にはたくさんの側枝、緑枝を作りたいので、できるだけ水平に近く作ります。樹高は、収量・作業性からも考えて、2.5m以下におさえます。

記帳結果をもとに経営状況を確認しましょう

小原 容子

振興センターだより

安芸農業振興センター 08871340138

確定申告に向けて準備は進んでいるでしょうか。確定申告が終わった後は、決算書等をもとに経営状況を確認し「売上」や「経費」の数字だけでなく、経営全体に必要な資金を把握し、経営の見直しにつなげましょう。

●「損益計算書」（白色申告では収支内訳書）「売上―経費」所得」を表にしたもので、一年間の経営の成績表とも呼べるものです。去年と見比べてみて、大きな変化はありませんか？

●「売上」は単価×収量です。単価安を嘆くだけでなく、収量に変化があったなら、その要因はどこにあったかを、考えてみてください。収量に影響する要因には、面積・気象・病害虫発生・技術・労力・施設など色々あります。何か改善できるところは見つかりませんか？

●経費は、同じ面積であれば、毎年大きな変化はないはずですが、変化があれば、どの経費でそれは何故だったかを確認しましょう。

コスト削減は難しい状況だと思いますが、所得を上げていくためには、「あと〇トン取ろう！」などの具体的な目標を立ててみましょう。

●「貸借対照表」（白色申告にはない表です）これは農業経営の財政状態を表したものです。

●資産・負債のバランス

現金・預金・売掛金などを「流動資産」といい、すぐに換金できる資産です。買掛金・短期借入金などは「流動負債」といい、一年以内に支払わなければならない負債です。もし流動資産より流動負債が増えてきたら、すぐに返済しなければいけないのに、払えるお金が少ない状態となります。

また、資産の大部分を占める建物や農機具などの「固定資産」にも注目してみてください。固定資産はすぐに換金できない資産です。金額が大きければ、借入金の返済負担が大きくなる可能性があります。逆に極端に少なければ、資産が古くなっているため、今後修繕費の確保や更新計

画を立てる必要があります。

●税金のためだけに申告を終わらせず、家族全員で申告書を見ながら、来年の目標を立ててみてください。

必要な資金は、把握できていますか？

農業はサラリーマンとちがいで、収入や支出が時期によって大きく変わります。いくら収入が多くても、それで家族が一年間通じて生活できなければ意味がありません。

農業への設備投資の借入金返済や、衣食住等生活費、教育費、社会保険や税金、生命保険料、車や住宅ローンといった支出もあります。

これらのまとまった支出が「いつ」「どれくらい」必要かわかっていないければ、たとえ年間の経営収支が黒字でも、お金が沢山ある時期に払えない（赤字になる）状況が起きてしまいます。これを防ぐためには、経営費と併せて家計費を記帳し、家全体の収支を押さえることが大切です。これにより、家計費のムダの見直し

必要な資金を把握してみましょう

- (1) 農業所得
(※専従者給与を家計費に回している場合を想定)
⑦農業収入 − ③⑤農業経費 = ③⑥農業所得
- (2) 手元に残るお金
③⑥農業所得 + ②⑩減価償却費 = 手元に残るお金
- (3) 家計に使えるお金
手元に残るお金
− 借入金返済（農業・生活のローン）
− （社会保険、税金、保険掛金、積立貯金等）
= 家計に使えるお金

※科目名の前にある番号は、損益計算書の科目番号です。異なっている場合がありますので、科目名をご確認下さい。

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

ナスは身近なもので、意識することもなく食べていました。いろいろな取り組みや活動、付加価値や販売強化など、本当に勉強になりました。

（あき北支所・70歳）

▼12月号の「高知なす」特集、産地のみなさんにも好評でした。地元の特産物を、より愛していただけたら嬉しいです。

いつも何気なく食べているナスがリラックス効果・血圧上昇を抑えるなんて考えもしませんでした。これからも、美味しいナスを食べ続けたいです。

（あき支所・60歳）

▼多くの人にナスの効能を知ってもらい、さらに消費が拡大することを願っています。産地に住んでいる私たちもナスをいっぱい食べて、健康に暮らしましょう！

12月号花のある暮らし、千両のリース生け花、なんと美しい。

（東洋支所・77歳）

▼千両をリースにするなんて新鮮で、私も見入ってしまいました。今年、挑戦してみようかな！

「こうぐり」になって県内のいろいろな記事や知人が掲載されて、とても楽しく読んでいます。ただ、パズルのプレゼントがなかなか当たらないので残念です！

（室支所・62歳）

▼いつも、お便りありがとうございます！当選率は下がりましたが、「あきあいあい」の時より豪華なプレゼントなので、めげずにお便りください！

「日本タウン誌・フリーペーパー大賞」での受賞おめでとうございます！11月30日付の高知新聞で見ました。他地区のイベントやレシビ、直販所を知ることができ、毎回楽しみにしています。

（東洋支所・73歳）

▼ありがとうございます！長年愛読してくれているみなさんの期待に応え続けられるよう、頑張ります！

「日本タウン誌・フリーペーパー大賞」で「こうぐり」が優秀賞との記事を見ました。おめでとうございます。読みごたえもあり、若い人が農業を頑張っている姿や地区での出来事など、知識もつきます。スタッフの方の努力も一番だと思います。

（室戸支所・72歳）

▼ありがとうございます（泣）。みなさんの意見も反映し、より良い誌面を目指します！

広報のつぶやき

1月号や今回のみんなのひろばでもご紹介しましたが、「こうぐり」が「日本タウン誌・フリーペーパー大賞2019」の企業誌部門で優秀賞を受賞しました！パチパチパチ☆いつも取材に快く協力してくる組合員さんや読者のみなさんには、感謝の気持ちでいっぱい！実は、「こうぐり」創刊前から、広報担当の間では、「日本タウン誌・フリーペーパー大賞」での受賞をひとつの目標にしていました。1年目で優秀賞をいただいたからには、最優秀賞、さらには大賞を目指しますよ！（竹村）

INFORMATION

お知らせ



JAマイカーローンキャンペーン実施中

期間中にマイカーローンをお申しいただいた方のうち、組合所定の軽減項目に2つ以上該当された方は年1.3%（保証料別途）でご利用いただけます。

住宅、教育など各種ローンも取り扱っております。詳しくは、お近くの信用店舗窓口までお気軽にお問い合わせください。

キャンペーン期間

令和2年1月1日（水）から令和2年6月30日（火）

必要書類

所得を証明する書類・取引印・見積書、契約書・運転免許証・健康保険証

※その他、書類が必要となる場合がございます。

ご利用には審査がございます。

その結果、ご希望に添い兼ねる場合もございますのでご了承ください。

原則、担保・保証人は不要な商品となっております

商品名	マイカーローン（一般型）
資格	組合員の方（新たにご加入いただける方を含む）
借入時年齢	18歳以上75歳未満
完済時年齢	80歳未満
勤続年数	原則1年以上
前年度年収	正組合員150万円以上・准組合員200万円以上
資金使途	自動車やバイクの購入・修理や車検の費用・運転免許証の取得費用等
借入金額	10万円以上1,000万円以内（1万円単位）
借入期間	6カ月以上10年以内
保証	高知県農業信用基金協会の保証が受けられる方
保証料	0.5%（一括払）

税務相談日

令和2年2月13日（木）・3月18日（水）

会場 あき支所3階

時間 10:00～16:00

問い合わせ 安芸地区本部 企画組合員課
0887-34-1515